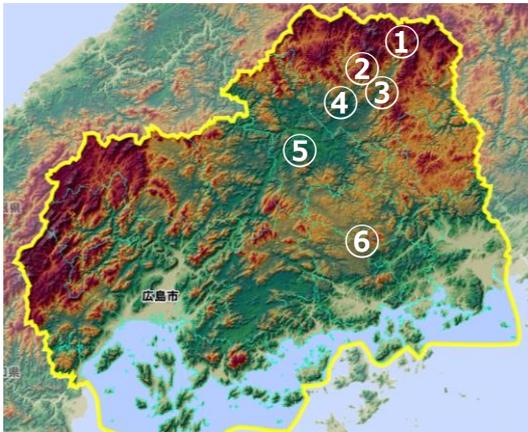


広島県の採種園について—苗木生産体制推進事業による優れた品種の種子生産—

林業技術センター 技術支援部

広島県の採種園

県内の主な採種園の設置場所と植えられている樹種等



採種園名称	所在地	樹種	面積 (ha)
①天樋採種園	庄原市 西城町	ヒノキ精英樹	4.65
②大平ヶ丸採種園	庄原市 西城町	ヒノキ精英樹 スギ精英樹	4.75 1.96
③庄原採種園	庄原市 川西町	ヒノキ特定母樹	1.70
④金田採種園	庄原市 口和町	スギ少花粉 アカマツ抵抗性	0.63 0.83
⑤林枝高平施設	三次市 十日市町	クロマツ抵抗性 コウヨウザン	0.50 0.30
⑥久井採種園	三原市 久井町	ヒノキ少花粉	1.30

採種園での球果採取



スギ球果採取状況

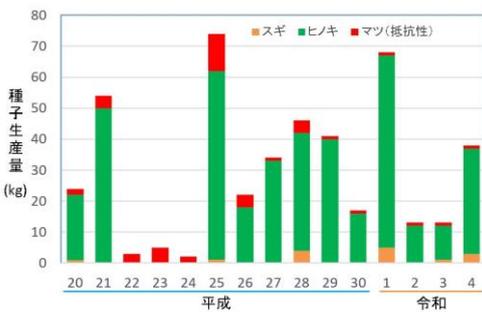
ヒノキ球果採取

ヒノキの球果

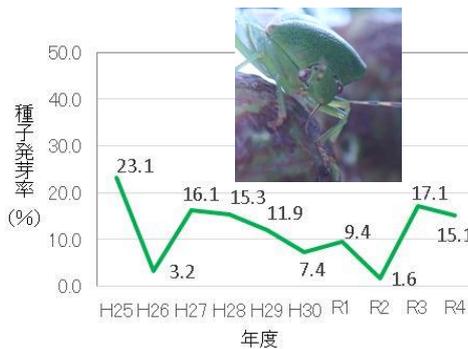
ヒノキの種子

種子生産の現状と課題

種子生産の推移 (豊凶)



種子発芽率の推移



採種母樹の高齢化



- ・種子生産はヒノキの割合が多い
- ・豊作年は2・3年おきに来る
- ・その間は凶作年となる

- ・発芽率が低い(約2~20%程度)
- ・カメムシ類の吸汁被害を受けている
- ・花粉の未授粉によるシイナが多い

- ・採種母樹の高齢化、大木化
- ・伐採による球果採取
- ・母樹の更新が必要

優れた品種の種子生産に向けた取組

採種園の造成 (更新)



通常の
ヒノキ雄花
(花粉発生)

少花粉ヒノキ

- ・高齢化した採種母樹の更新と、新たな採種園の造成に取組む。
- ・少花粉ヒノキ(三原市)、少花粉スギ(庄原市)、抵抗性マツ(庄原市、三次市)などを造成・育成中

発芽率の向上



網袋の
設置

- ・種子の発芽率を向上させるため、カメムシ防除(網袋掛け等)を検証中。
- ・シイナ(未授粉種子)を減らすため、人工授粉(花粉吹付)を検証中。

適切な管理と育成



ジベレリン
散布処理

せん定、断幹

- ・採種母樹への着花結実促進のため、ジベレリン処理を適切に実施する。
- ・母樹の適期でのせん定、断幹など、樹形誘導を行う。
- ・施肥や病虫害防除の実施。